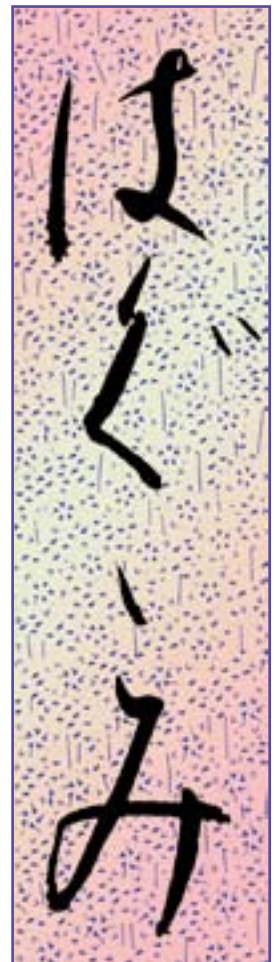




亀井香蘭画

米沢市の花 あずまшыやくなげ



第26号

●発行所●

米沢商工会議所女性会
会長 吉澤 和美
米沢市中央4-1-30
TEL0238-21-5111
FAX0238-21-5126
<http://www.ycci.or.jp/women/>

●発行日●

平成24年4月18日

●制作●

あゆみ委員会

目次

| | |
|--------------------|---|
| ・ごあいさつ | 1 |
| ・会頭挨拶 | 2 |
| ・商工会議所女性会活動指針 | 2 |
| ・女性会組織図 | 2 |
| ・まなび、あゆみ、ゆとり委員会 | 3 |
| ・県連山形大会に参加して | 4 |
| ・郷土歴史を学ぶ事業に参加して | 4 |
| ・EM菌で発酵液・石鹸作り | 5 |
| ・米沢上杉まつり民謡流しに参加して | 5 |
| ・毛筆講座 | 5 |
| ・若手後継者等育成事業講演会開催 | 6 |
| ・第17回小学生作文・絵画コンクール | 6 |
| ・講演会を拝聴して | 6 |
| ・クリスマスパーティー | 7 |
| ・陶芸教室に参加して | 7 |
| ・新入会員ミーティング開催 | 7 |
| ・入退会会員について | 7 |
| ・未来に残そう桜並木 | 8 |
| ・なごみ会(日本舞踊愛好会) | 8 |
| ・パソコン愛好会 | 8 |
| ・米沢花いっぱい運動報告書 | 8 |
| ・編集後記 | 8 |

発揮しよう女性力！



米沢商工会議所女性会
会長 吉澤 和美

季節が巡り月日が流れても、振り返って見ますと忘れることの出来ないもの一つに東日本大震災がございます。遅々として進んでいるとは思えない現状がある中、秩序ある被災地の皆様の忍耐や、他を思いやり、心を紡ぐその姿に、美しすぎて世界中が驚いているのです。一日も早く、日本国中で喜びあえる日の来ることを願うばかりです。

さて、女性会では、会員の資質向上を目指す上で、目標と定められた、商工会議所女性会活動指針「リーダーとは・凛とは・信とは・連帯とは」を基本とし、その理念は脈々と受け継がれております。

人は人によって磨かれていく。何歳になっても、どのような肩書きや地位があっても、人は人と関わり合うことなしでは自分を成長させることは出来ないと思います。解り易いのは、私達のこの女性会です。個人プレイではなく、チームプレイでクリエイティブな能力が初めて発揮されるのであります。皆でアイディアと智恵を出し合って、つくり上げていく会だからです。

いよいよ今年、二〇二二年9月27日、米沢商工会議所女性会設立30周年の式典が開催されます。この節目を迎えるに際し、正直、不安でいっぱいです。先人が残された歴史の祝典を、成功裡に納めるべく、会員総力を上げて取り組んでいるところがございますが、尚二層のご助力とご協力をお願い申し上げます。

また、関係各位の皆様には、いつも温かい御理解と御指導を頂き、会を代表し心より御礼申し上げます。挨拶とさせていただきます。

「交流」と「行動」



米沢商工会議所

会頭 酒井 彰

女性会の皆さまには、日頃から活発な事業活動を通じて米沢商工会議所の存在感を高め、組織基盤を支えていただいておりますことに、まずもって感謝を申し上げます。さて、会頭に就任してから早や今

期のちょうど半分が過ぎました。「多方面との交流と一歩踏み出す勇氣」を基本方針として掲げ、それが会員の皆さまにも広く浸透し、「交流」と「行動」が日々活発化しておりますことをたいへん喜ばしく感じております。

「交流」とは、会員の皆さまにビジネスチャンスやヒントをつかんでいただく機会を多く提供しようという目的です。会員あつての商工会議所ですから、何とか皆さまの事業経営のお役に立ちたいと思っております。商工会議所自体も「事業的発想」を徹底させております。なぜなら、商工会議所はビジネスの世界に生きる人々の組織なのですから。

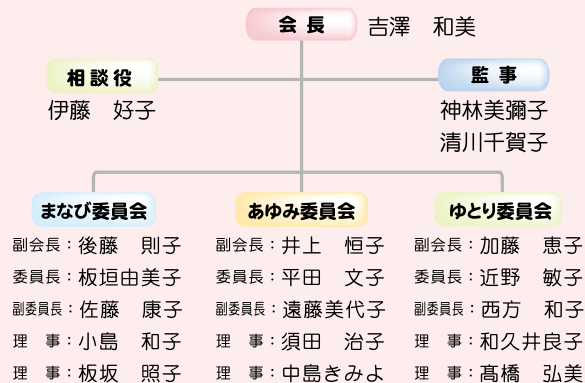
「行動」とは、一歩でも前進してい

くことです。行動なくして結果なし。ともに勇氣を出して一歩前に踏み出してまいります。私たち一人ひとりが常にそう心がけて行けば、自ずと地域活性化につながるものと信じております。

昨年の東日本大震災は甚大な被害と夥しいばかりの悲劇を生みました。その悲しみを心に刻みながらも乗り越えようとする人間の必死の営みが続けられています。こんな時だからこそ、私たちは前へ「行動」する意志を持ち続けていかなければならないと思えます。

平成24年度は女性会発足30周年の記念すべき年で、記念事業も多々企画されておられることと存じます。この機に改めて「和」を深めながら、「優しく強く」「慈しみ深く」という女性の素晴らしい美質を如何なく発揮し、積極的な事業活動を展開されますよう心よりご祈念申し上げます。私のご挨拶とさせていただきます。

平成24年度女性会組織図



【商工会議所女性会活動指針】

わたしたち、商工会議所女性会は、リーダーとして、凛と信をもって連帯し、平和で心豊かな社会を築きましょう。

- 一 (ひとつ)、
リーダーとは、
高い志をもって、
自己の変革・向上を目指すことです。
- 二 (ふたつ)、
凛とは、
情熱・勇氣をもって行動し、
社業の発展に努め、
地域社会に貢献することです。
- 三 (みっつ)、
信とは、
礼節・勤勉を尊び、
美しい自然や良き伝統・文化を愛し、
次の世代に継承することです。
- 四 (よっつ)、
連帯とは、
女性経営者の友情と信頼の輪を
内外に広げることです。



米沢商工会議所女性会 定時総会

まなび委員会

●平成二十三年度 事業報告

- 1、第29回定時総会担当
 ○4月19日 50名出席 〈於 グランドホクヨウ〉
 担当副会長 後藤 則子
 委員長 板垣由美子

- 2、山形県商工会議所女性会連合会 山形大会
 ○6月7日 20名参加 〈於 パレスグランデール〉
- 3、郷土歴史を学ぶ講演会開催
 ○6月15日 35名参加
 一部 創作料理、うきたむ御膳 〈於 吉亭〉
 二部 講師 角屋由美子氏 〈於 伝国の杜〉
- 4、若手後継者等育成事業講演会開催
 ○11月16日 30名出席
 一部 講師 松本時子氏 〈於 伝国の杜〉
 魅惑の伝統食材く先人達の知恵に学ぶ
 二部 伝統食材を使った料理を食する会 〈於 吉亭〉
- 5、新年総会担当
 ○1月19日 51名出席 〈於 グランドホクヨウ〉
- 6、陶芸教室開催
 ○2月15日 14名出席 〈於 置賜総合文化センター〉
- 7、まなび委員会開催
 ○11月17日 13名出席 〈於 ベこや〉
 ○12月23日 9名出席 〈於 美喜〉
 ○2月22日 17名出席 〈於 ヴェルデ〉

●平成二十四年度 事業計画

- 1、第30回定時総会担当
 担当副会長 後藤 則子
 委員長 板垣由美子
- 2、山形県商工会議所女性会連合会 長井大会
- 3、東北六県商工会議所女性会連合会 天童大会
- 4、設立30周年記念式典
- 5、若手後継者等育成事業 講演会
- 6、その他 研修に関する事業

あゆみ委員会

●平成二十三年度 事業報告

- 1、はぐくみ第25号発行
 ○4月18日 第29回定時総会時に配布
 担当副会長 井上 恒子
 委員長 平田 文字

- 2、毛筆講座
 ○第1回 6月21日 17名参加
 ○第2回 7月28日 21名参加
 ○第3回 11月29日 22名参加
 ○第4回 1月24日 15名参加
- 3、第17回小学生「美しい自然・環境問題に関する作文・絵画コンクール」
 講師 諏訪章子氏 〈於 置賜総合文化センター〉
 ○6月 各小学校訪問による応募協力依頼
 ○8月 各小学校より作品回収
 (応募作品数 作文14点・絵画285点)
- 9月14日 審査会開催
 ○10月22日〜23日 入賞作品展示 〈於 ポポロ〉
 ○11月16日 若手後継者等育成事業の際に表彰式於 伝国の杜
- 4、あゆみ委員会開催
 ○5月17日 7名出席 〈於 丸竹〉
 ○11月21日 9名出席 〈於 丸竹〉
 ○2月24日 14名出席 〈於 丸竹〉

●平成二十四年度 事業計画

- 1、はぐくみ第26号発行
 ○4月18日 第30回定時総会時に配布
 担当副会長 井上 恒子
 委員長 平田 文字
- 2、30周年事業 毛筆展示に向けて
 ○毛筆講座 4月、6月に開催
- 3、第18回小学生「美しい自然・環境問題に関する作文・絵画コンクール」開催
- 4、その他 事業開催時、写真撮影等記録保存作業

ゆとり委員会

●平成二十三年度 事業報告

- 1、桜並木清掃作業 春秋2回
 ○4月23日 18名参加
 ○10月29日 18名参加
 担当副会長 加藤 恵子
 委員長 近野 敏子

- 2、EM菌で発酵液、石鹸作り
 ○7月13日 21名参加
 講師 坂野つぎ氏 〈於 置賜総合文化センター〉
- 3、米沢上杉まつり秋の陣 民踊流し参加
 ○9月24日 24名参加
- 4、クリスマスパーティー
 ○12月13日 39名参加 〈於 東京第一ホテル米沢〉
- 5、ゆとり委員会開催
 ○11月10日 10名出席 〈於 ふる山〉
 ○11月25日 8名出席 〈於 アメニティ〉
 ○12月5日 7名出席 〈於 アメニティ〉
 ○2月28日 16名出席 〈於 丸竹〉

●平成二十四年度 事業計画

- 1、桜並木清掃作業 春秋2回
 担当副会長 加藤 恵子
 委員長 近野 敏子
- 2、クリスマスパーティー
- 3、味噌作り講習会
- 4、その他 会員交流親睦事業
 30周年記念事業に向けて委員会毎に知恵を出し合い、又
 会員親睦を深めながら成功に導く為、ご協力の程宜しくお
 願い致します。



第27回山形県商工会議所女性会連合会総会 山形大会に参加して

樋口 喜代子

平成23年6月27日吹く風も夏めいてまいりました。すばらしい天候に恵まれ10時10分吉澤会長はじめ21名の女性会員を乗せたバスは一路山形パレスグランデールへと向いました。

会場には東日本大震災の被災地の特産品が出品されておりました。被災地復興に少しでも協力をしたという思いで、出席された皆様はたくさんのお品を買って求められました。

その後は通常総会が始まり平成22年度の事業報告並びに決算報告があり、続いて23年度事業計画予算案が審議され、満場一致で総会が終了致しました。

その後楽しみにしていた山形交響楽団音楽監督の飯森範親氏の記念講演がありました。若手のバリバリとした美男子で日本はもちろん世界の名誉指揮者と云うだけに音楽を愛し続けている気持には素晴らしいものがありました。又震災復興に向けて



山形の魅力などのお話がありました。懇親会では山形舞子さんの踊りから始まり、大学生のピアノ、木琴、そして素晴らしい歌に感動しました。最後は全員で花笠首頭を踊り、閉会となりました。本場にすばらしい県大会だったと思います。バスは一路米沢へ、車内では本日の反省や感想を話しながら元気に到着致しました。

講演会 郷土歴史を学ぶ事業に参加して

山村 洋子

水無月の爽やかなひととき、吉亭さんで「うきたむ御膳」をいただき、

続いて伝国の杜で角屋由美子氏のご講演をお聴きいたしました。

長い歲月、先人達が知力と耐ゆまぬ努力で大切に守られ、私達の命を繋いで来た郷土の伝統野菜(在来作物)を使つての創作料理を食す

ることとなり、お心づくしのしつらいのなかでいただく事ができました。



講師の角屋氏は、上杉氏のルーツ、代々続く上杉家の系譜、奥方様から学ぶ視点など郷土の歴史を熱く語られる中で私達も感慨深く学ぶことができました。上杉の町、城下町の地に住む私達は、自分たちの足元にある歴史、価値を見出し、再びその魅力を再認識することが大切だと思っています。野菜作りを担って来た人々は、家族や友人たちが食べた時のささやかな微笑む顔を思い描きながら労働に耐えて来たのでしょうか。人と作物がお互いの命を支えあつて共に生きて来たことを忘れてはならないと思えます。

小さな幸せをも奪ってしまった東日本大震災という悲しい出来事が起こってしまったましたが、自然は美しくもあり、恐ろしい半面を持っています。『絆』という人間でなくては成しえない心で郷土に生きることを忘れず、また女性会会員の皆様との集いを大事に過ごしていきたいものと思つた一日でした。

環境を考える事業を実施 EM菌で発酵液・石鹼作り

去る7月13日に環境を考える事業として「EM菌活用事業」発酵液・石鹼作り」を実施いたしました。当女性会では、以前より小学生作文・絵画コンクールをはじめ、環境問題に焦点をおいた事業を実施して参りました。今年度は、EM菌に焦点をあて、企画いたしました。

当日は女性会会員20名が参加。会員の坂野つぎさん（EM菌インストラクター）を講師に、環境浄化に役立つ「EM（有用微生物群）菌」を活用した発酵液、石鹼作りを和氣あいあいと行い、EM菌についても深く学ぶことができました。



米沢上杉まつり 民踊流しに参加して

長沢 養子

今年は東日本大震災の影響により、秋に上杉祭りが実施されませんでした。私も何十年ぶりかで、商工会議所女性会として参加させて頂きました。練習日が3日という本当に短い期間で不安がいつぱいでした。皆さんの足をひっぱるのではないかと悩みました。



当日は、秋空の晴天の下スタート。心配した事態が的当て、手と足の顔のむきがバラバラで、皆に合わせるのが精一杯でしたが、無事終了でき、とてもいい経験をさせて頂きました。本当に、ありがとう御座いました。

久しぶりに参加した上杉まつりで最も感じた事は、米沢の元気が街中にあふれていたことでした。参加者観客のみなさんに笑顔があふれ、私自身もたくさん元気をもらったような気がします。来年はみんなを元気に出来るよう、今年よりもさらに笑顔で踊りたいと思います。

30周年記念事業に向けて 毛筆講座に参加して

新田 昭子

来年度の30周年記念事業の一つとして、好きな言葉や字を「書」として会場に展示することとなりました。講師には女性会の会員でもあり、書道家としてご活躍の諏訪章子さんに指導していただきました。6月21日は4回の内の1回目の練習日で17名の方が参加しました。

先生は、「まず上手に書くとうまいで、好きな言葉や文字を心で思い、頭でイメージして毛筆に表現して下さい」と云われました。会員の方々は、思い思いに書き始め、その後先生に見ていただき一人一人に丁寧に手直しアドバイスをしていただきました。ありがとうございます。

楽しいひとときはあつという間に過ぎていきますが、今後、練習の結果すばらしい作品展示が出来るのではないかと今から楽しみにしています。



若手後継者等育成事業 その一 講演会 開催

11月16日、伝国の杜において、「平成23年度若手後継者等育成事業 講演会」を開催しました。当日は女性会会員をはじめ一般の方約30人が参加。今回は、地域の食文化に焦点をおき、講演会を開催。講師には、米沢女子短期大学の松本時子名誉教授をお迎えし、「魅惑の伝統食材く先人達の知恵に学ぶ」と題し、置賜地域の歴史や自然条件から生まれた伝統野菜や郷土料理についてご講演いただきました。

何百年もの間、伝え食されてきた「米沢の食」について、改めて素晴らしさを感じ、伝えていく事の大切さを学ぶことができました。

また会場を吉亭に移し「伝統食材を使った料理を食する会」として、冷汁や豆もやしを使った料理など、講演内容を確認しながら、楽しく交流しました。



若手後継者等育成事業 その二 第17回小学生 作文・絵画コンクール表彰式

11月16日、若手後継者等育成事業講演会終了後、伝国の杜において、「第17回小学生作文絵画コンクール表彰式」を行いました。表彰式には当女性会会長賞をはじめ特別賞を受賞した8人の小学生並びに保護者の方が出席。先の講演会に参加した女性会会員等の前で、吉澤会長より表彰状が手渡されました。今年度も副賞として当女性会会長賞受賞者には自転車、その他の各賞には図書カードが贈られました。

また、表彰式終わりには、作文の部で女性会会長賞を受賞した米沢市立興譲小学校6年の和田早織さんが作文を朗読。自分の経験から感じた自然の大切さについて発表しました。

同コンクールは、小学生をはじめその家族、家庭で環境問題を考える絶好の機会と捉え、今後も継続事業として実施していく予定です。



「魅惑の伝統食材 先人達の知恵に学ぶ」を拝聴して

高橋 栞子

若手後継者等育成事業講演会の講師として、米沢女子短期大学名誉教授 松本時子氏よりご講演をいただきました。お話の中で、米沢の伝統食材として、あざつき、豆もやし、青畑豆、うこぎ、オカヒジキ、かしろ、大根、雪菜、わらび、なす、かぶ、里イモ、ひょう、あけび、リンゴ、サクランボ、コンニャク等が紹介され、又その調理法と郷土料理「冷汁、鯉うこぎ、米沢牛料理、塩引寿司」等地域に伝わる味が最高のグルメであり、今、食べられることへ感謝することであると、物、食の大切さを話されました。

私はいつも主人に人は食べて生きているのだから食べる時は、欲求のまま食わず、頭を使って食べると言われます。私の食に関する考え方は、五感(視覚、聴覚、嗅覚、味覚、触覚)に訴えるものでバランスの取れた色に拘り、赤は血液に(トマト)、青は血管に(野菜)、白はエネルギーに(米)、茶色は筋肉に(肉)等に良いのだと料理して来ましたが、又献立に困る時は料理の方法(生、煮る、焼く、蒸す、炒める)で決まる場合があります。今は無駄太りしないために、水分や野菜を多く摂り、脂質、糖質、塩分を少なく、炭水化物は八分目に、さらに酢物と乳製品、果物を摂るようにしています。又何よりも「摘まみ喰い」をしないこと！に努めています。『いただきます』と食材へ感謝し、『御馳走様』と料理を作ることに走り回ってくださった人へ感謝の気持ちを忘れず、食文化を楽しみたいと思っています。米沢の食文化を若い世代に伝承するために、私達も満腹になればいいのではなく、食材を大切に「衣食住、遊知」の大切さを見なおそうと反省しました。

先生！ありがとうございます。

新会員として初めて迎えた クリスマスパーティー

小嶋 淳子

会員の皆さんが華やいだ雰囲気笑顔でたたえて次々に会場に到着され、委員会ごとに密かな打ち合わせが行われたあとに、いよいよオープニング。会場の照明を落とし、手に手にロウソクをかざしながら歌うアカペラの「きよしこの夜」は実に美しい合唱となりました。続く吉澤会長のご挨拶では東日本大震災に触れて「絆・「あきらめない心」について穏やかな口調で語り掛けられ、そのお話は静かに深く心に染み入りました。

その後はいよいよお楽しみのお食事とアトラクションです。各委員会からの出し物は歌あり踊りありの趣向を凝らしたもので、皆さんお忙しい中、時間をさいて練習なさったのでしよう、熱演に思わず笑いジワができそうでした。また、募金箱にも過去最高の寄付が入ったそうですし、会員相互の仲の良さが麗しい、とても心温まる良い会でした。

米沢商工会議所女性会は、会員相互が自営業の経営という似通った立場を通して、異業種の方々と交流し、学び合い、元氣と良き刺激をもらえる場所として有意義な会であると思っています。これからも皆様とご一緒に、楽しく活動していけたら嬉しいと思っています。



陶芸教室に参加して

板坂 昭子

2月15日、米沢焼鳴州窯の水野かをり先生にご指導いただき、参加者14名で陶芸教室が開催されました。まず、水野先生に作品の作り方の説明を頂き、その後参加した皆さんが作品製作に取り組みました。私は今回が二度目の参加で、菓子皿とビール用のコップを作ろうと考えていましたが、いざ粘土をさわってみると、やはりなかなか思う様な形にならず悪戦苦闘しましたが、先生のアドバイスをいただき何とか完成させる事が出来ました。忙しい日々の中、無心に粘土を練っていると、色々な事を忘れ心がとても癒されて本当に有意義な時間でした。

参加された皆さんの作品はそれぞれの個性が出て素晴らしい作品になったと思います。最後の工程の乾燥、素焼きなどを経て完成し、私の元に戻って来たら、土のぬくもりを感じ、大切に使用したいと楽しみにしています。

新入会員ランチミーティング

さる12月2日に、平成22年度、23年度にご入会（9名）をいただきました皆様と、正副会長との「ランチミーティング」を開催いたしました。

女性会の組織と活動内容について会長、副会長よりお話しいただき、その後、情報交換会として昼食をとりながら楽しく懇談いたしました。



平成23年度入退会会員について

〈入会〉

| | |
|-------|------------|
| 太田由美子 | (有)丸忠太田商店 |
| 高山 裕子 | (有)高山工務店 |
| 長沢 養子 | (有)花沢運転代行社 |
| 山田美恵子 | (有)工房やまだ |
| 小嶋 則子 | (有)くすりのコジマ |
| 佐藤千代子 | おかずのサトウ |
| 市川愛依子 | カフェ・グート |
| 山口 道子 | (有)フォトテックス |
| 原 美紀 | ギャラリーパセオ |
| 小西 律子 | (有)シャトレー |

〈物故者〉

未来に残そう桜並木

◆春の桜並木清掃事業

4月23日、会員18名が参加しイオン米沢店北東、堀立川河川堤防沿い桜並木周辺の清掃事業を実施いたしました。平成15年11月女性会設立20周年記念として、米沢市民の河川愛護、自然保護の意識向上を図ろうとオオヤマザクラ13本を植樹して以来、毎年春と秋の2回清掃作業を実施しております。今回は雪解け後の清掃ということもあり、空き缶やペットボトルなど、いつも多いゴミの回収となりました。未来へ残せる桜並木であるように、今後も周辺の清掃活動を継続し、多くの市民が集まる憩いの場所を守っていきます。

◆秋の清掃作業に参加して

伊佐早 成子

ピリツとした肌寒さの中、恒例の秋の桜並木の清掃が行なわれました。時間がまだ早いうちでしたので草には水分が多く含まれていました。

「やる気満々」で取り組んだのですがいつもよりゴミの量は少な目でした。とても良い傾向だと思えます。

この度は新入会員の方も入っていただきいつものように皆さん和気あいあいと和やかな雰囲気の中行なわれました。遠くの山はあちこち色づいて秋の気配を感じた清々しい朝でした。



なごみ会 日本舞踊愛好会

◆なごみ会に入会して

樋口 喜代子

なごみ会は昭和61年の発足、今年で27年目を迎えることとなりますがさすがに会員の皆様の努力と協力があつてのこと。まさに継続は力なりですね。

実は私事ですが、運動不足と医師に言われてからこのなごみ会に入会し、早2年になろうとしています。今は身体の調子も上々です。都美咲先生のような素晴らしい指導者にも恵まれ、月に2回の練習を楽しみにしている今日の頃です。

どうぞ皆様もなごみ会に入会してみませんか。お待ちしております。

◆なごみ会より

幹事長 伊藤 好子

なごみ会も女性会と共に歩んで27年目となります。米沢女性会にとっても誇れる愛好会として、女性会と共に末長く歩んで行つてほしいと常に願っております。女性会の皆さん、楽しいなごみ会にぜひ入会下さいませんか。お待ちしております。

【なごみ会 活動報告】

- ◎4月19日▼定時総会において「上杉節」「さくらさくら」披露／於グランドホクヨウ ◎5月1日▼大震災により避難された方々に花見協力・舞踊披露／主催 社会福祉協議会、米沢ライオンズクラブ ◎5月12日▼なごみ会全体会／於べこや ◎7月▼着付、帯の結び方講習会 3回（講師 横山妙さん（女性会会員）／於みつわ ◎9月24日▼民踊流しパレード参加／25名出席 米沢観光大使の服部真湖氏と母上、女性会と一緒に参加） ◎10月27日▼会員の集い参加「紅花つみ唄」7名 ◎11月6日▼藤美会おさらい会に協力（3曲）／於伝国の社 大ホール ◎1月19日▼新年総会において白扇の「紅花つみ唄」／於グランドホクヨウ

なごみ会
入会案内

- お稽古日 毎月2回（年間22回）
木曜日 午後7時～9時
- 講師 藤間流 藤間都美咲先生
- 練習場所 置賜総合文化センター 和室
- 年会費 二万五千元

パソコン愛好会

幹事長 神林 美彌子

23年度は新入会員が6名も入会し、活気溢れるスタートでした。

パソコンは使わないと研修した事も忘れがちになるので、繰り返し復習するのが上達につながります。パソコンで出来る内容は幅広く、使い熟せたら、これ程役に立ち楽しいものはありません。皆さんもこの醍醐味を共有しませんか。

申し込みは随時受け付けておりますので、皆様のご入会をお待ちしております。

- 研修日 月2回（会員の都合を調整し決定）
- 時間 午後7時～9時まで
- 場所 スペースゆうゆう（神林事務所）
- 年会費 七千円（平成24年度）



平成23年度

米沢花いっぱい運動報告書

須田 治子

- 5月19日 米沢花いっぱい運動推進協議会 理事会 総会
- 6月7日 道路沿線植花ワークスペース成島店西側市道
- 7月20日 米沢花いっぱい運動推進協議会 視察研究会
最上ふるさと総合公園（寒河江）
将棋村天童タワー（芭蕉庭園）
東沢パワ公園
- 10月8日～9日 生涯学習フェア（於アクトイ米沢）

編集後記

震災からの一年、大雪、長い冬・・・やつと春の到来です。
今年は大きな30周年事業が控えております。吉澤会長の元、会員皆で心をひとつにし、成功裡に無事終える様に、盛り上げましょう！
皆様どうぞよろしくお願いたします。